

先輩職員インタビュー

荒川保育園
(令和6年度入区)



♪荒川区を志望しようと思った理由♪

幼い時から保育園の先生になることに憧れ、保育士を目指して大学で勉強していました。その頃から荒川区の公立園でアルバイトを始めました。働く保育士の皆さんの姿を見て“私もこんな先生方と一緒に働きたい”と思うようになりました。生まれ育った荒川区で、今度は自分が次の世代の子ども達を育て恩返しをしたいと考え、荒川区の公立保育園で働きたいと思いました。

☆荒川区の公立園で働くやりがい☆

自然や情緒溢れる荒川区で、子ども達と一緒に散歩をに行く機会が多くあります。行き交う都電に手を振って喜ぶ姿や、緑あふれる公園の芝生で笑顔いっぱい遊んでいる姿を目にすると、“荒川区で働いて良かった”と感じます。特に地域の子育て支援に力を入れている公立園だからこそ、近隣の方との交流や他施設との連携など地域全体で保育をしているという感覚が強いです。子ども達の成長を地域の皆さんと見守り保育していく、そんなところにもやりがいを感じます。

☆職場の雰囲気☆

荒川保育園は先生方がとても優しく、右も左もわからない保育士1年目の私を温かく見守り支えてくださいました。わからないことを相談すると親身になって話を聞いてくださり、とても心強かったです。子ども達との関係性もこの1年間で少しずつ築くことができ、保育士2年目も保育を楽しみながら働くことができています。

令和7年度に入区した職員からのメッセージ

仕事をしていると大変だと感じることや悩むこともあります。周りの先生方が優しく教えてくださったり、相談に乗ってくださるおかげで、笑顔で仕事ができています。子どもの命を預かる責任のある仕事ですが、その分やりがいもあり、たくさんの笑顔に出会えます。皆さんと一緒にお仕事ができることを楽しみにしています！

勉強や実習で慌ただしい毎日だとは思いますが、頑張りすぎず、程よく楽しんでほしいと思います！共に保育士を目指す仲の良い友人は、卒業してからも続いていきます。今しかできない思い出をたくさん作って、メリハリをつけながら頑張ってください！応援しています！

試験勉強お疲れ様です！勉強していく中で不安なことが多くあると思いますが、あきらめずに前向きな気持ちで試験に臨んでもらえると嬉しいです。私も試験の結果が出るまでは不安と緊張がありましたが、保育士になってからは子どもの成長が感じられたときや、子どもが自分の名前を呼んでくれたときに“この職業に就いて良かった”と心の底から思えます。そして荒川区には優しい先輩方、支えになる同期がたくさんいます。そんな暖かい荒川区で皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

毎日楽しく働いており、子どもたちと一緒に成長することができるのがとても幸せです。試験勉強大変だと思いますが、無理をしすぎず、夢に向かって頑張ってください。応援しています！

西日暮里保育園
(令和6年度入区)



♪荒川区を志望しようと思った理由♪

実習やアルバイトの経験から、子どもも先生も毎日いきいきと楽しそうに過ごしている姿を見て、私も“このような素敵な環境で幼い頃からの夢だった保育士を目指したい”と思いました。また、荒川区は都心から離れていて落ち着いた雰囲気があり、ゆったり・のびのびとした保育がしたいと考えていた私に合っていると思い、荒川区に決めました。

☆荒川区の公立園で働く魅力☆

散歩に行くと、昔ながらの景色と今どきの新しい景色、両方を楽しむことができるのは荒川区ならではの魅力だと感じています。また、自然も多いので、公園や園庭では四季を感じながら草花や虫との触れ合いを楽しんでいます。

♡仕事をする中で心に残っている嬉しかったこと♡

一年目の時、初めて経験することが多く不安な中、毎朝子どもたちが笑顔で走ってきてくれたり、「せんせい」と名前を呼んでくれることがとても嬉しく、日々元気をもらっていました。今はクラスが変わってしまいましたが、廊下や園庭で会うと、手を振ってくれる姿が毎日の癒しになっています。